



こころん 通信

発行:社会福祉法人こころん
〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字下根岸 9
TEL:0248-54-1115 FAX:0248-53-3063
URL <http://www.cocoron.or.jp> E-MAIL:kocoron@r2.dion.ne.jp

こころんは4月より 社会福祉法人として 再始動しました



念願の食品加工所と作業室の増築工事が完成しました。(写真左端が増築部分)

■ごあいさつ

西方那須連山は、燕の飛来と共に里山も萌えはじめました。

このたびの天変地異の途轍もない大変な力による惨状に絶句します。加えて原発事故に曝されています。被災された方々に、心からなる哀悼をささげ、心からなるお見舞いを申し上げます。大災害を被っている多くの人々の心に、希望、勇気、庇護をと願わずにはられません。

本年3月31日、NPO法人こころんは、社会福祉法人こころんとして認可され、新たに歩むことになりました。認可を受けるまで1年余りを要しました。これまでご支援頂いた会員の皆様には、大相ご心配をおかけしました。

新法人下では会員組織はありませんが、活動趣旨にご賛同いただける皆様には、これからも御後援下さいませようお願い申し上げます。

個の確立、という勢いに押されて、集団と如何に対峙するか難しい問題を孕みますが、今回の様な大震災を機に、個と集団という関係も、敢えてクローズアップされることと察します。自力、他力を結集して、互いに支え合って行かなくてはなりません。

社会福祉法人という新たな一里塚を、力を合わせて、一步一步築き上げて行きたいと存じます。よろしくご指導、ご鞭撻お願い申し上げます。

社会福祉法人こころん 理事長 関 元行

こころん製菓工場オープン

生活支援センターこころんのとりに5月2日、食品加工所「こころん工房」が開所しました。従来、こころんのカフェ部門が担当していたお菓子作りを、「こころん工房」にて引き継ぎました。

既に定番となった黒糖まんじゅうや酒まんじゅうなどの和菓子をはじめ、クッキー、シフォンケーキなど、毎日思考錯誤しながら、美味しいお菓子づくりに励んでいます。



こころん工房では、お菓子の注文生産をお受けしております。

結婚式やイベントのお土産に、手作りのまんじゅうやクッキーはいかがですか？
お問い合わせはこころんへどうぞ



美味しさの秘密は、こころん矢部農場の海源卵



東日本大震災 その後

このたびの東日本大震災により、被災されました方々には、心よりお見舞い申し上げます。東北地方の被災地の状況や、風評被害の影響など、現地の方々のご苦労は計り知れないものと存じます。原発から 70km も離れたこの白河地方にも、生まれ育った町を追われ、いまだにたくさんの方々が避難されて来ています。

「ころん」「ころや」等の事業所では幸い大きな被害もなく、利用者、職員共に無事に事業を再開することができました。

しかし福島県にもたらされた、東京電力福島第一原発事故の放射能被害や、それに伴う風評被害は、ころやの生産者をはじめ県内に暮らす人々の生きる希望まで奪うほどの大きな災害となっています。

当法人が運営する「直売・カフェ ころや」は、「地産地消、安心安全」をモットーに、おいしい野菜を提供してきましたが、「放射能に汚染された野菜」とレッテルを貼られ、野菜の入荷も少なく、買う人も減り、今後の事業が危ぶまれています。

ころやでは、災害直後より開店しておりますが、そのような中でも農家の皆さんは、安全なものを選び、私たちの大事な食料を一生懸命届けてくれています。そんな農家の皆さんが安心して農業を続けられるよう、そしてその生産物をお客様方へお届けできる日が早く来ることを願ってやみません。

施設長 熊田芳江

追伸 ころやで販売している農産物は、現在ではだいぶ安全基準を満たす農産物が多くなりました。ころやでは、福島県農林事務所と連携を図り、安全基準を満たした野菜のみを販売しておりますので、どうぞ安心してお求めください。

がんばろう！福島 ころやは共に歩みます

滋賀県守山市の特産品販売会「絆フェア」に出展

5月20日から6月12日の約3週間にわたり、滋賀県守山市商工会議所主催“特産品販売会「絆(きずな)フェア」”が開催され、“ころや”の野菜や加工品を販売していただきました。

泉崎村出身の、守山商工会議所に勤務する久保木さんが、震災被害に加え、原発事故の影響で風評被害の広がる福島県の生産者を応援しようと、地元でよく利用していた「ころや」に連絡を下さり、実現となりました。泉崎村やその近隣で作られたトマトやみそ漬けなどを販売し、福島県産の野菜の安全性を訴える機会となりました。

「がんばろうふくしま in にしごう」に出展

西郷村のグランドエキシブ那須白河にて6月12日、東日本大震災による被災した皆様に慰めるとともに原発事故による風評被害をなくしていくことを目的に「がんばろう ふくしま in にしごう」が開催されました。

ころやは、野菜を中心に、ころん手作り工房の菓子などを出展。県内外からの来場者に、福島県産の農産物の安全性と美味しさをアピールしました。



6月25日・26日に、がんばろう福島(東京有楽町)に出店予定

7月下旬にはころやにて「いわき・小名浜 応援フェア」の開催を予定

これからも福島県産品の販売に力をいれていきます

働く喜びを拡げよう

北海道・東北ブロックセミナー 郡山市総合福祉センターにて開催



平成 22 年度働く精神障害者からのメッセージ発信事業(厚生労働省委託事業)北海道・東北地区ブロックセミナー「働く喜びを拡げよう～当事者からのメッセージ」が2月5日、郡山市総合福祉センターで開催され、県内外から障がい者の支援団体および当事者ら約200名が参加しました。

開会挨拶の中、いわき障害者就業・生活支援センター所長の本田隆光さんは「障害の有無にかかわらず、働きたいと思うことは当たり前のこと」「人間としての役割をもつことはリハビリになる」と話し、続く基調報告で(株)大場製作所代表取締役 大場俊孝さんは「現在、約 10 名の精神障がい者を社員として採用している。当事者の皆さんとともに成長していくことは、即ち会社全体としての“社員教育”につながる」と語りました。

参加しました!

僕は、午後の部から参加し貴重な体験談を聴くことができました。当事者発表では、実際に一般企業で働く精神障がい者の方達の話聴けてとても勇気づけられ又、希望をもらえ自分にとってすごく励みになる内容でした。

ころんからも K さんが、当事者発表のトップバッターで自らの体験を話しました。とても堂々と発表している姿が印象的でカッコ良かったです。すごく良かったよ K さん!

自分も精神障がいをもつひとりです。精神に限らずいろいろな障害で苦しんでいる人、戦っている人は沢山います。また、その家族も例外ではありません。

今回の講演を聴いて初めて知ったことは多く、普段ふつうに生活しては知りえないことは多いでしょう。

こうした場や機会、情報、当事者、そして受け入れる企業、それぞれの生の声というのはとても貴重です。参加してみて、今回のようなセミナーの情報の拡大、共有、そして困って苦しんでいる人への相談窓口の場を広げ発信し続けていくことは大切だと思いました。

わからない事が多すぎる、難しく理解することが大変、そういう人がほとんど。僕もそうです。と、嘆いているのもなんなので、自分もこの機会に少しでも多くの人に発信していこうと感じました。

助け合う心、支え合う世の中、少しずつ偏見がなくなり人が人にやさしく出来る社会というのは、どんなものに対しても思いやりを持てるのかな?なんて理想かもしれませんが、理想かどうかなんてやってみないと分からない!まずは自分からその輪を広げていこうという意識が大切だと実感。

その第一歩が僕にとってのセミナー参加のきっかけだったのかもしれませんが。充実した時間をありがとうございます。また機会があれば是非!理想を現実へ!! (koji)



笑いあり、涙ありの発表で、来場者を惹きつけたKさん(左)



未来予想図2011

1月の就業セミナーでは、恒例の「未来予想図」。自分の現在と、10年後になりたい姿を描き、近づく為に今、何をすべきか課題を考えました。

左の絵では現在の自分は地に足がつかず、重い荷物を持っていますが、10年後には荷物は捨て去られ、笑顔で緑の大地にしっかり足を付けています。

他にも10年後の自分を笑顔にした方は多くみられました。みんなの前向きな気持ちに、元気をもらうことができたセミナーでした。

NPO法人こころん最後の定期総会を開催

5月31日生活支援センターこころん交流室にて、「NPO法人こころん」の第10回定期総会を開催しました。

関理事長より挨拶の後、事務局から平成22年度事業報告、収支決算報告、監査報告が行われました。



□■こころん後援会にご入会ください■□■

社会福祉法人こころんは、障がいのある人びとが、地域の中で安心して生活できるよう、「障がいのある人も無い人も安心して暮らせる地域作り」を目指しています。

こころんの活動に賛同し、ご協力頂ける会員を募集しています。(詳しくは入会案内をご参照下さい)

*会員について

この会に賛同する個人及び団体または事業所を対象とします。

会員の皆さまには会報をお届けします。

各種行事等のご案内を差し上げます。(行事に、ボランティアで参加することもできます)

活動報告	今後の予定
1月6日 こころや・にこにこ屋初売り	6月23日 なごみの家:楽蔵(白河市)オープンイベントに参加
1月25日 就業セミナー「未来予想図2011」	6月25・26日 がんばろう福島(有楽町)にこころやが出店
2月5日 北海道・東北地区ブロックセミナー開催	6月28日 レクレーション(登山)
2月11日 なごみの家、にこにこ屋:白河だるま市に出店	7月4日 こころんのまわりをきれいにしよう
2月15日 接客マナー講習会参加	7月11・12日 施設旅行
2月26・27日 こころや:いちごまつり	7月上旬 こころやお中元セール開始
3月11日 東日本大震災発生 白河市内への避難者に炊き出しを実施	7月15日 地域清掃活動
4月1日 社会福祉法人こころん設立	7月下旬 こころや:いわき・小名浜 応援セール開催
5月6日 こころや:いわき市小名浜直送セール	8月初旬 こころや花市と桃の販売会
5月20日 こころや:守山市特産品販売会「絆フェア」に出展	
5月31日 NPO法人こころん 第10回定期総会	
6月11日 こころや:「がんばろうふくしま Inにしごう」に出展	

JDF被災地障がい者支援センターふくしま開設

日本障害フォーラム(JDF)は4月、郡山市内にJDF被災地障がい者支援センターふくしまを開設しました。同センターは、東北関東大震災で被災された障がいを持つ方々の支援を目的としており、広く協力を求めています。

- ①福島県内で災害の為に困っている障がい者がいればお知らせください。
- ②提供できる支援物資があればお知らせください。
- ③銀行口座を開設しています。義援金をよろしく願いいたします。

被災地障がい者支援センターふくしま連絡先

〒963-8025
郡山市桑野1丁目5-17 深谷ビルB棟101号
tel fax 024-925-2428
携帯メール shien-fukushima@ezweb.ne.jp
Eメール shienfukushima2011green@yahoo.co.jp

■口座番号

東邦銀行郡山支店 普通預金 2281907
被災地障がい者支援センター福島

代表 白石清春